

■試験概要（空域監視装置の有効性確認調査に関する飛行試験）

実施時期	2022年3月1日（火）～3月19日（土）			
天候等 <small>※数値はRTF気象観測装置（南相馬）による早朝と夜間を含む1時間毎のデータを参照。</small>	概ね曇り・晴れ	風速等	平均3m/s、最大32m/s	
		気温	-4℃～17℃	
実施場所	南相馬市原町区下渋佐の沖合～浪江町大字棚塩の沖合及び河川等の一部（RTF東～RTF浪江滑走路）			
RTF使用施設	無し			
実施主体	株式会社JDRONE			
協力事業者等	無し			
試験内容	飛行距離	飛行範囲 3km×15km	飛行高度	80m～140m
	空域監視装置の有効性確認調査業務に係る無人ヘリコプターを用いた飛行試験（福島県委託事業）			
飛行レベル	レベル2（目視内、自動飛行） レベル3（目視外、自動飛行）	通信方法	データ通信：2.4GHz帯 画像通信：1.2GHz帯	
法令等に基づく手続き	無人航空機の飛行に係る許可書（航空法第132条関連）、無線局免許状、等			
その他手続き等	周辺地域等への周知（サポート：RTF、南相馬市、浪江町） ↳周知先：海上保安庁、南相馬警察署、双葉警察署、地元漁業協同組合、周辺事業所、周辺工事関係者、高圧電線関係者、太陽光発電所関係者、地域住民、等 海岸一時使用届（提出先：福島県相双建設事務所）			
関連リンク	▼株式会社JDRONE（ドローン・ソリューション・プロバイダー） https://jdrone.tokyo/			
情報掲載時期	当初	R5.3.30	最終更新	—

■公開データ

- 周知用チラシ
- 飛行ルートのカmlデータ

■飛行エリア図



■使用機体



YAMAHA発動機製 FAZER R G2